

『有機農業研究』原稿種別 概要一覧

原稿種別	原稿分量 頁数*	査読 (審査)	標題	和文要旨 英文 Abstract	日本語キーワード 英語 Keywords	投稿料 (掲載料)	定義	
総説	10 頁以内 (注)	査読あり	和文 英文	和文要旨 (任意) 英文 Abstract (任意)	日本語キーワード (任意) 英文 Keywords (任意)	1 万円 (注)	総説：有機農業に関連のある論考、研究動向、歴史的背景等を体系的に総括し、解説や展望を加えたものであって、論理展開や記述内容にオリジナリティがあるもの。	
論文				和文要旨 英文 Abstract	日本語キーワード 英文 Keywords	1 万円 (注)	論文：有機農業に関連のある研究成果をとりまとめたもので、理論的・実証的に記述され、以下の3点の基準に合致するもの： 1) 仮説検証形式であるか、もしくは、新しい理論的知見や未確認の事実を確認しようとする記述分析形式であること。 2) 当該研究領域における先行研究の整理と論及を行うとともに、当該論文が、先行研究と比較して、いかなる成果が得られたのかが明記されていること。 3) 理論や実証分析にオリジナリティがあり、以下のいずれかに該当すること。 ① 実験・調査等のデータ分析や理論展開を通じて、従来の定説や既存の重要知見に対して、新知見を付加・補強する内容のもの。 ② 従来の研究では取りあげてこられなかった研究対象・研究領域に焦点を当て、そこでの問題点や課題の解明を通して、新たな研究領域を開拓するもの、もしくは、それによって実践の場面への応用の可能性をもつもの。 ③ 従来の研究成果について新たな視点からこれを見直すかもしくは整序し、今後の研究課題に示唆を与えるもの。	
調査論文							調査論文：有機農業に関連のある現地実態や歴史的背景等についてとりまとめたもので、以下の2点の基準に合致すること： 1) 現地調査、もしくは資料・史料・文献解析等に基づくオリジナルな調査データ、分析結果等を中心としてまとめていること。 2) 当該研究領域にあつて、いかなる課題の整理もしくは発見に寄与したのかが明記されていること。当該研究領域における先行研究の整理・論及が行われていること。	
技術論文							技術論文：有機農業に関連のある実験・調査等についてとりまとめたもので、以下の2点の基準に合致すること： 1) 実験・調査等によるオリジナルなデータ、分析結果等を中心としてまとめていること。 2) 当該研究領域にあつて、いかなる課題の整理もしくは発見に寄与したのかが明記されていること。当該研究領域における先行研究の整理・論及が行われていること。	
研究動向	10 頁以内	編集委員会	和文 英文	和文要旨 (任意) 英文 Abstract (任意)	日本語キーワード (任意) 英文 Keywords (任意)	—	研究動向：有機農業研究における特定分野もしくはテーマに関する動向について、解説や展望を加えたもの。	
現地報告 資料紹介	6 頁以内					現地報告・資料紹介：有機農業の現地実践事例や有機農業振興に寄与するさまざまな事例について報告し情報交換に資するもの、または歴史的な資料・史料等や、海外事情等について、総括的もしくは事例報告としてまとめたもの。		
書評：	2 頁以内			—	—	—	—	書評：有機農業研究および有機農業研究に関連する書籍の批評。
その他	なし			和文 英文	和文要旨 (任意) 英文 Abstract (任意)	日本語キーワード (任意) 英文 Keywords (任意)	—	—

* 原稿掲載時のレイアウトは、A4 (25字, 46行, 2段組)。1ページ当たり2,300字に相当する。

* 投稿専用アドレス：journal@yuki-gakkai.com (日本有機農業学会 編集委員会事務局)

(注) 総説・論文・調査論文・技術論文で、規定のページ数を超過した原稿に関しては、超過1ページあたり6,000円がかかる。

(2022年12月1日投稿分から適用。2022年4月3日加筆。)